

丹波

苗字ほか	作者	掲載
丹州柏原	独国	1685年 鈴木清風編『稻筵』
丹波山国	照清	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
丹波	不肖	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
丹波	臥滝	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
丹波	久茂	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
丹波	則心	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
丹波	朝夕	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
丹波	愚口	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
丹波	恒風	1686年 筒井庄兵衛重勝板行『貞享三年歳旦集』
丹波	すて	1686年 松葉風瀑編『俳諧丙寅紀行』
丹州福知山	易貞	1689『俳諧大三物』
丹州立原	木流	1689『俳諧大三物』
ふくち山	歌鱗	1689『俳諧大三物』
丹の篠山	曲肱	1689『俳諧大三物』
丹州高仙寺	梅住	1689『俳諧大三物』
丹波亀山	極音	1689『俳諧大三物』
丹波亀山	教永	1689『俳諧大三物』
丹波福知山	種塵	1689『俳諧大三物』
丹波福知山	長茂	1689『俳諧大三物』
丹波福知山	桂馬	1689『俳諧大三物』
丹波口	亀	1689『俳諧大三物』
丹州出石	可雪	1689 池西言水編『俳諧前後園』
丹州山形	幽窓	1689 池西言水編『俳諧前後園』
丹波佐治住	定有	1689『俳諧大三物』
丹州園部	市鶴	1690 半田常牧編集『萬歳楽』
丹州園部	準少	1690 半田常牧編集『萬歳楽』
丹州亀山	正澄	1690 半田常牧編集『萬歳楽』
丹波あやべ =綾部	一吟	1690 島順水編『俳諧破曉集』
丹波あやべ	古林	1690 島順水編『俳諧破曉集』
丹州園部	眠少	1690 半田常牧編集『萬歳楽』
丹州漢部	一吟	1690 池西言水編『新撰都曲』
丹州福知山	易貞	1690 池西言水編『新撰都曲』
丹州妙見山	焉求	1690 池西言水編『新撰都曲』
丹州出石	可雪	1690 池西言水編『新撰都曲』
丹州福知山	重安	1690 池西言水編『新撰都曲』
丹州神吉住	宗永	1690 爪木晩山編『千代の古道』
丹州	可忍	1691 坂上松春編『俳諧初学祇園拾遺物語』
丹州	径石	1691 坂上松春編『俳諧初学祇園拾遺物語』
丹州	湖秋	1691 坂上松春編『俳諧初学祇園拾遺物語』
丹州	幽松	1691 坂上松春編『俳諧初学祇園拾遺物語』
丹波	独甫	1691 井筒や庄兵衛板『俳諧三物盡』
丹波	独酔	1691 三上和及編『俳諧ひこはえ』

苗字ほか	作者	掲載
丹州漢部	一吟	1692 楊々子編『俳諧浦島集』
丹波笹山	観水	1692 楊々子編『俳諧浦島集』
丹波笹山	市丸	1692 楊々子編『俳諧浦島集』
丹州粟田村	桐庵	1692 楊々子編『俳諧浦島集』
丹州園部	烏角	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
丹州亀山	長以	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
丹州亀山	柳音	1692 半田常牧編『俳諧冬こもり』
丹波朝日山	梵灯	1692 中島随流『俳諧貞徳永代記』
丹波	円喜	1693 大久保長水編『白川集』
丹波	和水	1693 大久保長水編『白川集』
丹波	一草	1693 水田西吟編『橋柱集』
丹波	青鷲	1693 水田西吟編『橋柱集』
三田	柳絮	1694 水田西吟編『十六艸』
三田	了清	1694 水田西吟編『十六艸』
丹州園部	烏角	1694 島順水編『俳諧童子教』 発句
丹州	一拍	1694 小中南水・玉置安之編『熊野からす』 発句
丹州	捨女（すて）	1695 日野文車編『俳諧花蔀』
丹州賢志	鉄縄	1695 堀内雲鼓編『夏木立』
丹州	桃山	1696 坂上福丸編『俳諧呉服絹』
丹州綾部	風吟	1696 青木鷺水著『手ならひ』